

ONE LOVE
犬を愛するすべての者による Donation プロジェクト



[home](#) > ONE LOVE's message

ONE LOVE's message

ONE LOVEへのメッセージ

ONE LOVE
PROJECT



藤村晃子

Akiko Fujimura

放送作家としてテレビ番組制作の現場で忙しくお仕事される一方で、動物愛護管理法を動物たちのための法律として改正されるように活動をしている藤村晃子さんは、動物たちへの愛をさまざまな形で発信しながら多くの人を巻き込み、「何とかしなきゃ!」という気持ちを署名にして集めておられます。活動を起こすきっかけや現行法の問題点、犬との共生社会を実現するために必要な3つのポイントについてもうかがいました。

**『ONE LOVE』はみんなが持つべき「愛犬家精神」や「愛情」。
1つの愛情が、1つのマナーを生み、1つの共存を生む。**

これが『ONE LOVE』の想いです。年間、約10万頭ものイヌが保健所で殺処分されている現代日本。そこで『ONE LOVE』では、プロジェクト第1弾として、「イヌ・ステ・ゼロ」運動をスタートしています。そしてこれからも、単なるペットブームに乗るのではなく、成熟した「イヌとの暮らし」を実現するための情報発信とDonation(寄付活動)を行っていきます。

ONE BRAND (以下、O.B.) 藤村さんが、動物愛護管理法改正に向けて活動されているのは、何かきっかけがあったのですか?

藤村 もともと犬が大好きでトリマーの資格を取得し、動物病院で看護師としても働いていました。途中、アメリカに行って働きながら勉強したりもしつつ。日々、動物たちに囲まれて、健康になるお手伝いができるには充実感がありました。病院に来る動物たちだけでなく、もっと広い意味で動物たちのためにできないかと考えるようになって、取材する立場になろうと決めました。それから放送作家の事務所に入ったんですが、なかなか動物の話題を取り上げることが出来ずにいたんです。そんな時に六本木ヒルズUMUで写真展が行われるので、何かやってみたらと声を掛けてもらったのがきっかけです。じゃあ私は定時定点回収車という犬や猫を回収して殺処分



[home](#)

[about ONE LOVE](#)

[donations report](#)

[ONE LOVEへのメッセージ](#)

[store](#)

[supporters](#)

[Yahoo!](#) [はてな](#) [livedoor](#)

archive

VOL.84 宮本亜門さん

VOL.83 成毛厚子さん

VOL.82 栗原幹雄さん

VOL.81 飯島茜さん

VOL.80 秋沢淳子さん

VOL.79 柿沢美貴さん

VOL.78 涌井規州さん

VOL.77 IMALUさん

VOL.76 設楽洋さん

VOL.75 森田米雄さん

VOL.74 松坂星奈さん

VOL.73 舞坂ゆき子さん

VOL.72 栗山龍太さん

VOL.71 石垣佑磨さん

VOL.70 浅利陽介さん

VOL.69 太田匡彦さん

VOL.68 末吉里花さん

VOL.67 廣瀬規子さん

VOL.66 田中雅美さん

VOL.65 浅田舞さん

VOL.64 片桐八千代さん

VOL.63 岡田圭右さん

VOL.62 石川弘樹さん